

平成30年3月の地元合意に基づき、成田空港の機能強化を実施。令和10年度末目途の供用を目指して整備を進める。

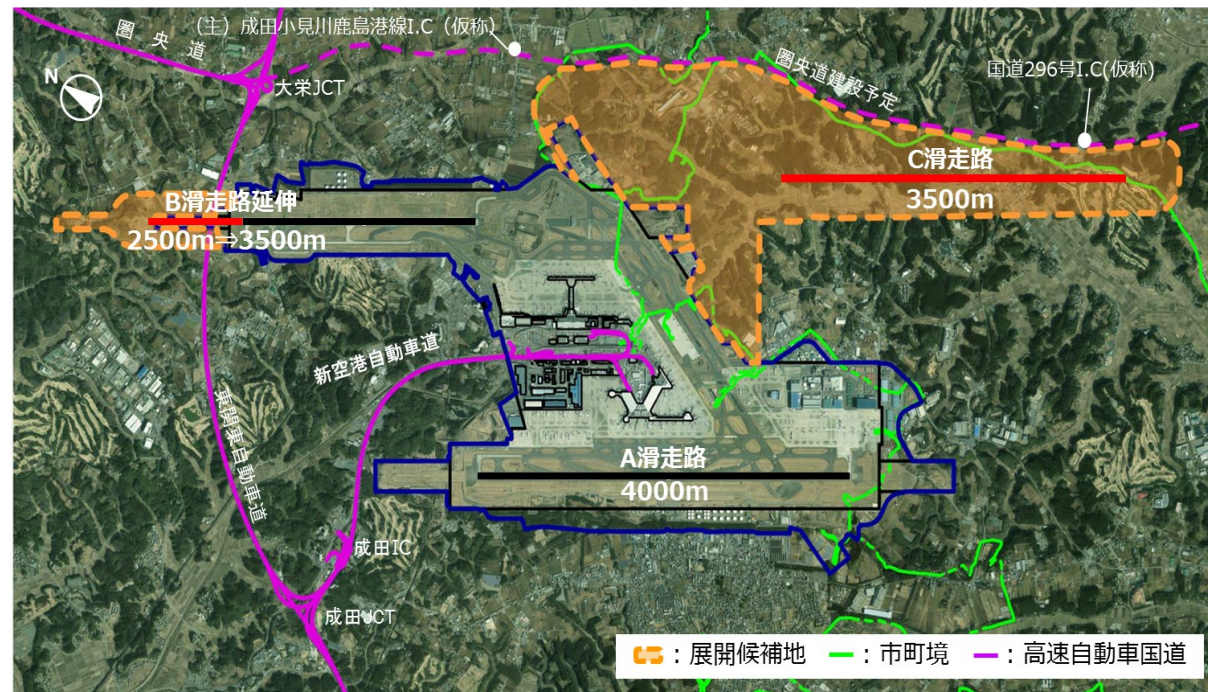
夜間飛行制限の緩和

- 2019年冬ダイヤ(10月27日)より、A滑走路の運用時間を6-23時から6-24時に延長
- C滑走路供用後はスライド運用により、5時-24時30分までの運用を確保

B滑走路の延伸
(2500m→3500m)

C滑走路の新設
(3500m)

→年間発着容量**50万回**を実現



国からの支援

空港整備勘定

財政融資資金

出資 (財務基盤の強化 : 300億円) (令和2年度)

無利子貸付 (令和7年度予算額 : 100億円)
(令和3～6年度 : 424億円)

財政融資(令和6年度補正予算額 : 1,544億円)
(令和2年度 : 4,000億円)

成田国際空港株式会社

B滑走路延伸・C滑走路新設
用地取得 等
(事業費 : 約6,400億円)